

令和7年度 介護テクノロジー導入支援研修 ～応用編～

施設・事業所課題に応じた介護テクノロジーの導入及び円滑で効果的な介護テクノロジーの運用を担える人材育成を図るための体系的な研修を開催します。介護テクノロジー活用に向け、施設・事業所課題の解決に資する機器を導入するため、課題分析から導入機器の調査・選定までをパッケージした研修です。

なお、介護テクノロジー導入支援研修（応用編）を受講した施設・事業所は、「令和7年度介護業務における介護テクノロジー導入支援事業」を活用した機器導入について、優先して採択されます。

○ 研修目的

- ・施設・事業所課題の分析と課題解決に向けた介護テクノロジーの導入を推進する。
- ・介護テクノロジーの導入により改善する業務に焦点をあて、その導入効果を確認する機会とする。

○ **実施期間** 令和7年7月～9月頃（詳細は受講決定施設・事業所に別途通知します）

○ **申込期間** 令和7年5月30日（金）～7月4日（金）

○ **受講料** 無料

○ **場 所** 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 2階次世代型住モデル空間

○ 申込要件 次の①～⑤の要件をすべて満たすこと

- ①ア～ウのいずれかに該当する兵庫県内に所在する施設・事業所であること
ア介護保険施設
イ介護保険法に基づく介護サービス事業所（有料老人ホーム及びサービス付高齢者向け住宅は、特定施設入居者生活介護の指定を受けていること）
ウ老人福祉法に基づく養護老人ホーム及び軽費老人ホーム
- ②介護テクノロジー導入支援研修 基礎編を受講済であること
- ③令和7年度介護業務における介護テクノロジー導入支援事業を申請して介護テクノロジーを導入予定の施設・事業所
- ④ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上推進セミナーへの参加予定の施設・事業所
日程：令和7年7月23日（水）、場所：アクリエひめじ
- ⑤1施設・事業所より、原則として施設長、及び現場・事務等の職員（3名以上）が参加できる施設・事業所（最大5名まで）

○ **募集定員** 25施設・事業所程度（選考により受講施設・事業所を決定します。）

○ **申込方法** 下記申込 URL より、フォームにてお申し込みください。

申込 URL：<https://forms.office.com/r/3px6tY7m9v>

○ その他

- ・受講希望事業者が多数の場合など、本研修を受講いただけない場合があります。
- ・本県の生産性向上の取組として介護テクノロジー等の導入効果等の成果報告を依頼する場合がありますので、ご協力ください。
- ・「令和7年度介護業務における介護テクノロジー導入支援事業」を実施するには、本研修への申込みとは別に申請手続きが必要です。各施設・事業所は申請期間内に、兵庫県高齢政策課へ申請手続きを行ってください。

○ 研修内容[研修の流れと詳細]

1. 介護テクノロジー導入支援研修（基礎編）の受講：WEB オンラインでの視聴

目的
PDCA サイクルを用いた介護テクノロジー導入方法の理解する 施設・事業所課題の分析と深堀について手法を理解し、実践する ※実践レポートを提出すること 応用編までのスケジュールおよびセンターとの情報共有について

※受講決定施設・事業所には、応用編事前課題および実践レポート様式を送付しますので、令和7年7月23日（水）までに提出してください。なお、提出いただいた応用編事前課題等について、ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センターより、内容の再検討や修正について連絡がある場合があります。連絡を受けた施設・事業所はご対応をお願いします。

※実践レポート等の作成にあたり、ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センターの支援を受けることができます。相談支援を受ける場合は、ご連絡ください。

2. ひょうご福祉用具・介護ロボットフェスティバル2025への参加

開催日程：令和7年7月23日（水）
内 容：課題解決に資する機器の調査・ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上推進セミナーへの参加

3. 応用編（対面研修）：令和7年8月～9月頃

時間	内容
20 分	施設・事業所の課題分析や、解決方法等について各施設・事業所より発表 ※発表様式は、施設・事業所へ個別に連絡します。
40 分	ディスカッション①課題の深堀、導入予定機器の整理と再検討
60 分	ディスカッション②オペレーションの構築、効果測定方法の検討
20 分	情報共有（発表）、全体質疑応答

※応用編の受講により、「令和7年度介護業務における介護テクノロジー導入支援事業」への申請内容（機種や台数など）を変更申請することが可能です。

※研修修了後も、ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センターの相談支援が活用できます（介護テクノロジーの比較検討や施設・事業所での試用・活用方法等の相談 等）。

○ 問合せ先

研修内容に関すること

ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター（兵庫県立福祉のまちづくり研究所内）

TEL：078-925-9282 Mail：robo-shien@assistech.hwc.or.jp

HP：<https://hyogo-kaigotech.jp/>

補助金や制度に関すること

兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班

TEL：（代表）078-341-7711（内 73506）